

高等学校 令和5年度 (2学年用) 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：(1組：上原) (2組：上原) (3組：小林) (4組：奈良林) (5組：上原) (6組：小林)
(7組：上原) (8組：奈良林)

使用教科書：(古典探究(大修館書店))

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成する：

【知識及び技能】古典を学ぶことを通して、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉が持つ価値への認識を深めると共に、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深める。

科目 古典探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにできるようにする。又、文章に表れている言葉の響きやリズム、修辞など表現の特色について理解を深める。	読むことを通じて、関心を持った事柄に関連する様々な古典の作品や文章を元に、自分の物の見方、感じ方、考え方を深める。	古典の文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりする。又、登場人物の言動などから多様な価値観を読みとろうとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		語	書	読					
A 説話 【知識及び技能】和歌の修辞を理解し、読み手の心情を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】小式部の和歌や置かれた状況からその心情を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】小式部の歌で用いられた修辞や歌枕について調べ学習などで理解する。	・指導事項 「十訓抄」(大江山) ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント	○	○	○	【知識及び技能】語句の意味や用法を理解し、語彙を増やすことで、語感を磨いている。 【思考力、判断力、表現力等】古典特有の表現を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】教材内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	3
B 随筆 【知識及び技能】古典を読むために必要な文法のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】読むことにおいて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を理解すると共に、文章の構成や展開、表現の特色を読みとる。 【学びに向かう力、人間性等】作者の物の見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。	・指導事項 「徒然草」(今日はそのことをなさんと思へど) ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント	○	○	○	【知識及び技能】文中で用いられている助動詞の意味を理解し、的確に現代語訳している。 【思考力、判断力、表現力等】文中の対となる表現を抜きだし、関係をまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】作者の考えと重なる自己の体験を挙げて説明しようとしている。	○	○	○	8
C 漢文 【知識及び技能】古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】「枕石漱流」との違いを理解し、説明する。 【学びに向かう力、人間性等】教材に意欲を持って取り組み、教材以外の故事成語についても積極的に調べようとしている。	・指導事項 「漱石枕流」 ・教材 教科書、国語便覧、精選漢文、プリント	○	○	○	【知識及び技能】重要な句法、再読文字などのきまりを正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】話の展開を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】教材に意欲を持って取り組み、読書を通して幅広く深い教養を醸成しようとしている。	○	○	○	8
定期考査		○				○	○		1
1学期 D 物語 【知識及び技能】和歌に用いられた修辞や文法を理解し、説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】当時の貴族の美意識を踏まえ、歌に込められた心情を味わう。 【学びに向かう力、人間性等】後続の歌物語について調べる。	・指導事項 「伊勢物語」(月やあらぬ) ・教材・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント	○	○	○	【知識及び技能】古典の作品や文章に表れている言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて構成や展開を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】作品の関連伝説などを調べ、作品の特徴について考えようとしている。	○	○	○	8

<p>E 随筆</p> <p>【知識及び技能】古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などについて理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら作品を読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】宮廷生活の中で語られる作者の感性と機知を理解しようとしている。</p>	<p>・指導事項 「枕草子」（二月つごもりごろに）</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】古語辞典などを用い、古典を読むために必要な語彙を増やしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文の内容から後宮の洗練された人々の言動を理解し、作者の書き手としての意図を理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】作品に興味を持ち、登場人物や作者の物の見方、考え方について自分の言葉でまとめようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>8</p>
<p>F 漢文 漢詩</p> <p>【知識及び技能】五言絶句、七言絶句の形式や修辞法などを正確に理解し、説明している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】構成や展開を捉えた上で、描かれた自然の情景について読み取り、的確に説明している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】近体詩について興味を持ち、関連する他の例を調べようとしている。</p>	<p>・指導事項 「漢詩」（竹里館・登岳陽樓・勸酒）</p> <p>・教材・教材 教科書、国語便覧、精選漢文、プリント</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】漢詩のリズムや口調・抑揚に注意し、特有の表現などを適切に用いている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】構成や展開を踏まえた上で、詩人の別離の思いや心情について正しく理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】教材に意欲を持って取り組み、本文の内容理解に努めようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>8</p>
<p>定期考査</p>		<p>○</p>	<p>]</p>		<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>	<p>1</p>

<p>G 日記</p> <p>【知識及び技能】和歌の修辞を理解し、作者の心情を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】作品の持つ虚構性を理解し、和歌などから作者の心情を味わって読む。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】作者の都に対する郷愁や、娘を思う親心を読みとろうとしている。</p>	<p>・指導事項 「更級日記」（門出・源氏の五十余巻）</p> <p>・教材・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】文中の敬語を抜きだして、その用法についての的確に説明している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】「源氏物語」や都を憧れる作者の心情を理解し、説明している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】「更級日記」や作者について関心を持ち、女流日記文学への理解を深めようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>9</p>
<p>H 漢文 史伝</p> <p>【知識及び技能】「史記」の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】様々な人物像を通して人間の生き方についての考えを深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】項羽と劉邦のどちらが英雄の器であるかを考え理由を含めて文章にまとめる。</p>	<p>・指導事項 「鴻門の会」</p> <p>・教材・教材 教科書、国語便覧、精選漢文、プリント</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について正確に理解し説明している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文の構成や展開を理解し、人物の行動や心情を読みとっている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】「史記」について時代背景や地理的關係を調べたり、登場人物の行動や心情について把握しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>8</p>
<p>定期考査</p>		<p>○</p>	<p>]</p>		<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>	<p>1</p>
<p>I 物語</p> <p>【知識及び技能】「大鏡」の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】登場人物の関係、その行動や心情を捉え、人物や事件について作者がどのように思っているかを考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】本文中の花山院、兼家などの心情を積極的に読みとることができる。</p>	<p>・指導事項 「大鏡」（花山院の出家）</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>【知識及び技能】本文で用いられている敬語について説明している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】花山院の行動を整理し、その心情の変化を読みとっている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】登場人物に対する作者の意見を読み取り、説明しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>8</p>
<p>K 漢文 史伝</p> <p>【知識及び技能】「史記」の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】様々な人物像を通して人間の生き方</p>	<p>・指導事項 「史伝」（項王の最期）</p> <p>・教材 教科書、国語便覧、精選漢文、プリント</p>			<p>【知識及び技能】長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について正確に理解し説明している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】本文の構成や展開を理解し、人物の行動や心情を読みとっている。</p>			

についての考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 項羽と劉邦のどちらが英雄の器であるかを考え理由を含めて文章にまとめる。			○	○	○	【学びに向かう力、人間性等】 「史記」について時代背景や地理的關係を調べたり、登場人物の行動や心情について把握しようとしている。	○	○	○	8
定期考査				○				○	○	1

L 物語 【知識及び技能】 敬語の用い方から、省略されている主語を的確に理解し、人物關係を正しく読みとっている。 【思考力、判断力、表現力等】 若紫の人物像を容貌、言動、人間關係などを踏まえて説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 垣間見の場面では光源氏が主な視点人物であることを、光源氏の動作などからの確に読みとろうとしている。	・指導事項 「源氏物語」(桐壺・若紫) ・教材 教科書、国語便覧、体系古典文法、プリント			○	○	○	【知識及び技能】 本文で用いられている敬語について説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 光源氏の若紫に対する心情やその理由を、光源氏自身の経験を交えて説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 平安時代の貴族文化を踏まえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	○	○	○	8
3 学 期 M 漢文 論語・孟子 【知識及び技能】 「論語」の特徴やその背景を正確に理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 孔子とその弟子との關係やその思想について説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 孔子とその弟子について関心を持ち、又その思想について理解しようとしている。	・指導事項 「論語・孟子」 ・教材 教科書、国語便覧、精選漢文、プリント			○	○	○	【知識及び技能】 古典の作品やその文章の種類と特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ、思想や感情などの共通点や相違点について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 中国古代思想史について興味を持ち、現代に与えた影響について理解しようとしている。	○	○	○	9
定期考査					○				○	○	1

合計
135

ことを目指す。